

新百気



合気道研心会狭山台道場 20 周年記念
講習会祝賀会報告

合気道研心会狭山台道場

イランでの海外指導を続けて

堀越道場

鏡開き・子供クラス稽古初め

西川口合気道クラブ

第 5 回全国合気道指導者研修会

志木合気会

彩のなでしこ

久喜合気道同好会

報

告道場行事

合気道研心会狭山台道場20周年記念

講習会祝賀会報告

合気道研心会狭山台道場 奥野 高雄

合気道研心会は、畑山憲吾先生が主宰し、埼玉、東京、神奈川に27箇所のだ場を開設して合気道の普及に努めてこられました。その中心道場である狭山市に開設した狭山台道場が、平成9年10月の設立から20周年を迎えたことから、記念講習会、祝賀会を昨年11月5日に開催しました。

記念講習会は、所沢市民武道館を会場に、植芝守央道主、ドイツ合気会主席師範浅井勝昭先生を講師としてお迎えし、ドイツ合気会会員26名を含む240名の参加者が2時間の稽古に汗を流し、友好を深めました。

記念講習会では、植芝道主は、

基本技を中心に、入り身、転換、回転の体捌きと呼吸力は、それぞれ別個にあるのではなく、全てが繋がって合気道の技は成立しており、このことを理解して稽古することが大切であることを指導され、浅井先生は、ドイツでの指導を始めた頃のエピソードを交えながら、特に自分よりも体格も筋力も勝る相手に強くもたれた時の四方投げの理合い等について指導をされ、参加者の誰もが合気道の術理の深さにあらためて感銘するとともに、明日からの稽古に精進する気持ちを新たにいたしました。

祝賀会は、所沢市の結婚式場、ベルヴィザ・グランで午後5時

より行われ、170名が参加しました。合気道研心会代表として挨拶に立たれた畑山先生は、これまでのご支援のお礼と狭山台道場開

設後20年間の合気道普及に向けた苦心と合気道研心会の理念である大きく、強く、美しい合気道の実現のために、ご自身も一層の稽古



に励むとともに、合気道界全体の発展に資する決意を述べられました。

続いて、植芝道主、小林保雄先生、浅井先生からは、畑山先生が小林道場で住み込みの内弟子になられた経緯やエピソード、国内のみならず、ドイツを中心としたヨーロッパ、南北アメリカ等の海外での活躍、合気道の普及に向けた合気道研心会の躍進などについて、畑山先生が師事された先生方ならではの、心温まるご祝辞をいただきました。

また、この祝賀会には、北は宮城県の合気道神武錬成塾白川勝敏先生から、南は宮崎合気会の高橋暁先生まで、さらに海外では大韓合気道会の尹竣桓先生等、合気道研心会にご縁があり交流をいただいている諸先生方の参加をいただくとともに、ドイツ合気会会員による歌の披露や二十周年を祝う様々な記念品の贈呈、記念撮影が行われるなど、2時間にわたり賑やかな楽しい歓談が続き、講習会での稽古と同様、国や道場を越えて参加者の交流を一段と深めることができました。



イランでの海外指導を続けて

堀越道場 堀越 春芳

成田国際空港からトルコのイスタンブール空港で乗り換え、イラン・テヘランのホメイニ空港まで約23時間。

以前は直行便で12時間のフライトであったが、現在は丸一日がかかりようやく目的地へ到着する。私が18年間現地へ赴き毎年指導を行っているイランは、6つもの



国と隣接し多様な文化と長い歴史を持つ国である。

日々祈りを捧げるモスクは、荘厳で息をのむほど美しい。活気あふれるバザールは、緻密な織のペルシャ絨毯やたくさん見たことのない香辛料が並び、歩いているだけでも五感が刺激され面白い。

イランにしていると、日本とは本当に色々なことが異なると感じる。

特に女性に対する制約の多いこの国では、バスに乗る際は男性が前方で女性は後方、公共の施設の利用も曜日別に男女が分けられていることが常である。

数年前、結婚式に参列した時はとても驚いた。参列者は男女別に1階と2階に分かれ、男女が顔を合わせることなく新郎新婦を祝福したのである。

このように、日本と距離も文化もかなり隔たりのあるイランで、合気道が受け入れられ根付いていくのか当初は不安があった。

愛と調和の合気道精神を伝える

ことに困難を感じたことも数えきれない。

けれども、私が日本で指導したイラン人3人は、合気道をとっても愛し、日々熱心に稽古に励んでくれた。

彼らが帰国してその精神は少しずつイラン全土へ普及していったのである。

そして、初めは3人だったイランにおける合気道人口も今では何千人と数を増やしている。

イランで出会った会員達の真剣なまなざしやたゆまぬ努力に触れ、私も自然と指導に熱が入る。

1日ばかりのフライトも苦にならない理由はここにある。

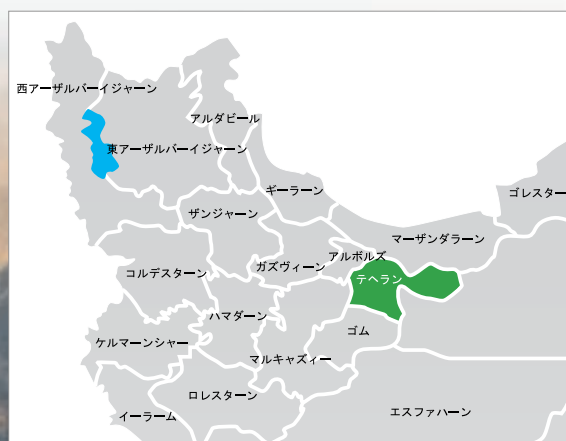
この国で指導を続けていて、特に面白いのが演武会だ。

結婚式でさえ男女別に行うイランにおいて、演武会は恋人や家族が見学できる数少ない機会である。

演武者は自分をよりよくアピールするため、普段の稽古よりも派手なパフォーマンスをする傾向にあるが、これは致し方ないと大目に見ている。

イランでの合気道がここまで根付いたことを大変嬉しく思うと

もに、この先も合気道の精神が正しく伝わって欲しいと心から願っている。
そのために私も引き続き尽力していきたいと思う。



鏡開き・子供クラス稽古初め

西川口合気道クラブ 松村 義信

ひんやりとした空気と凍てつく程の冷たい畳。そこへ引き裂くような大声で挨拶をしながら道場に飛び込

んでくる子供たち。二一六畳の空間は一挙にお祭り騒ぎとなり、思い思いにはしやぎ回っています。道場の神様も微笑んでいる違いありません。

整列っ！

稽古開始！

一瞬で静まりかえります。しかし、三週間ぶりのせい、それとも終了後に鏡開きがあるせい、少し落ち着きがありません。再度姿勢を正させ、会長の年始挨拶とともに一同、礼！今年の子供クラスが始まりました。日数が空いているので、初稽古は体操と基本動作が中心。案の定、みな体のキレがいつもと違います。

本クラブの子供クラスでは親御さんのアンケート結果も鑑み、礼節・技に加え、体力・体幹・バランスも考え合わせた体操を取り入れていきます。合気道は水泳とともに利き手足を軸としない数少ないスポーツ。成長期には利き腕・利き足をなるべく多用せず、バランスのとれた体を形成すべきだと考えています。さすれば将来、競技を選択する際にも幅が広がることも、絞り込んだ後にも必ず高効果が得られるはず。呼吸法も合わせ、そういった面でも稀有な運動が合気道だと感じています。

また、昨今はぼそぼそと会話する子が多く感じられ、大きな声で挨拶・返事をするこも心掛けさせています。

さあ、稽古も終わり鏡開きです。今年も無事に皆勢ぞろいで迎えることができました。

今年も中学へ進学する子供たちの中には否応なしに部活動に参加しな



ければならなくなり、道場に来たくとも通えなくなる子供たちがいます。残念で仕方がありません。

でも、来春に参加予定の新しい顔もあります。この園児も口の回りにいっぱいお汁粉をつけながら、盛んにほお張っています。この子たちの将来を見据え、少しでもプラスになるよう心技体を成人の部と共に鍛えていきたいと思っております。

第5回全国合気道指導者研修会

第5回全国合気道指導者研修会
(主催 日本武道館、合気会、後援 日本スポーツ庁) が12月8～10日の3日間、千葉県勝浦市の日本武道館研修センターで、特別講師・講師・助講師計10名、参加者75名を得て開催されました。

初めて参加させていたいただいた本研修会は、小生にとって充実した3日間となりました。

植芝道主の講義では、次期新学習指導要綱に合気道が明文化されるという、合気道を稽古する者にとってうれしいニュースに始まり、改めて合気道の歴史を認識する良い機会となりました。

「武道は指導者が教科書である」「一挙手一投足が重要で、言葉で導く事が大切」「武道は入門ありて終わり無し」という三藤先生のお言葉は、久しぶりに感じ入るものがありました。

そして個人的には、道場で少年部を教える立場である為、川城先生の講義が特に興味深いものでし

志木合気会 佐々木 淳一

た。町道場でも自ら合気道をやりたいと欲して合気道場に来る子供は少なく、親に言われ合気道を始める子供が多い中、興味関心度の低い子供を教えるポイントが分かり易く、とても参考になりました。ルビンの壺の話は興味深く、子供の立場にたった指導がいかに大切

かに気づかされ、如何に実践するかを他の少年部指導員達と考える必要を実感させられました。「快の体験を数多く経験させる」というポイントに重きを置き指導して行きたいと考えます。

実技指導では日野先生の丁寧な指導法と子供達を飽きさせないアイデアに感心し、実践され成功した事例については、研修会に参加できない方の為にも、その指導法を定期的に各地域連盟にフィードバックいただける仕組みを構築

いただき指導に活かせれば、全国の少年部員の拡大に繋がると思いました。

社会人の小生にとって、夜の地域間交流会も含め、年末の繁忙期の平日を割いても参加する意味がある本場に有意義な研修会でした。

講義ならびに実技指導の先生方、バックアップしていただいた関係者に心より御礼申し上げます。



埼玉県合気道連盟 主催行事予定

● 定例理事会

日時：平成 30 年 4 月 8 日（日）午後 4 時 00 分 ~ 午後 5 時 30 分
場所：にいざほっとぶらざ

● 埼玉県武道大会兼第 33 回少年錬成会

日時：平成 30 年 4 月 15 日（日）午後 2 時 30 分 ~ 午後 4 時 30 分
場所：桶川サンアリーナ
主管道場：合気道桶川愛気会

● 定期総会

日時：平成 30 年 6 月 3 日（日）午後 3 時 00 分 ~ 午後 5 時 00 分
場所：With you さいたま

● 第 36 回合同講習会

日時：平成 30 年 7 月 1 日（日）午後 2 時 00 分 ~ 午後 4 時 00 分
場所：志木市民体育館 武道場
主管道場：志木合気会
指導：植芝充央本部道場長（予定）

武道館主催行事予定

● 武道館教室開校

日時：2018 年 4 月 7 日（土）
場所：県立武道館

● スポーツフェア 2018

日時：2018 年 5 月 12 日（土）-13 日（日）
場所：県立武道館

● 日本武道館共済事業

日時：2018 年 11 月 17 日（土）-18 日（日）
場所：県立武道館

● 埼玉県武道大会

日時：2019 年 3 月 16 日（土）（予定）
場所：県立武道館

彩のなでしこ

N A D E S H I K O



大丈夫。なにせ私がやっているんだから 久喜合気道同好会 小坂恭子

軽い気持ちで「護身術を身に付けたい」と、合気道を始めたのは30代半ばでした。見学に行くと、私の想像していたゆっくりとした動きと違い、スピードある動きと受け身の畳を叩く音に圧倒され、目を丸くしながら「私にできるだろうか」と稽古を見つめていました。社会人になってからは殆ど運動をしない生活、片道50分程立ったままの電車通勤くらい。道場にいた女性の先輩に「大丈夫、誰でも出来ます。私もやっていますから」と促され、心配と不安を抱えたまま3日後の稽古に体験で参加しました。

初日は皆さんと一緒に準備運動をして、有段者の方に付きっきりで教えていただく「受身」の練習。これが驚く程に出来なくて、情けなくて、指導してくれる父と同じ年の大先輩にも申し訳なくて。前受身でさえ、怖くて出来ないのです。うなだれて道場を後にする帰り際、会長から「辞めないでね」と声を掛けられた事を鮮明に覚えています。そんな私を先輩方は粘り強く、本当に良く面倒を見て下さいました。

稽古あとの背中と肩は受身が下手なので痣だらけ。

それでも、あんなに怖がっていた後受身の回転も出来るようになると、稽古が楽しいと思えるようになるものです。受身の痣も出来なくなったころ、真似事でも合気道をしている格好になり、趣味は合気道と言える程になりました。その頃には、合気道は武道であり、ちょっと護身術を習ってみようと思っていた私の考えは浅はかだったと、姿勢を新たに正したものです。

仕事や家庭の都合で稽古に行けず、言われた事を身に付けては忘れ、忘れては身に付けの繰返し。それでも「継続は力なり」の言葉通り、長く掛かりましたが私も今では初段です。稽古を休みながらも、続けてこられたのは、仲間達がいつでも暖かく迎えてくれたから。不安そうに見学や初心者教室に参加して下さる方々に、かの先輩と同じように「大丈夫。なにせ私がやっているんだから」と、今では私も笑顔で声を掛けています。

※このコーナーでは県内の女性合気道家をご紹介します。
自薦・他薦を問いませんので各道場よりのご応募をお待ちしております。

「彩の合気」への 投稿をお待ち しています。

- 表紙写真 / 写真1点あたり5MB以上のデータ
- 道場行事報告 / 原稿1,000文字、写真2点
- 彩のなでしこ / 合気道への想いを原稿800文字、写真1点

※画像はプリント写真もしくは写真1点あたり2MB以上のデータをお願いします。画像解像度が低いと印刷に適應いたしません。(プリント写真はご返却いたします。)

応募は郵送またはメールにて

登録メールアドレス変更の際は 必ず事務局までご連絡ください。

連盟情報を伝達する手段としてご登録いただいております加盟団体の登録メールアドレスですが、アドレスに変更が出た場合は速やかにご連絡をお願いいたします。特に下記の2例は、変更の連絡が忘れがちになりますのでご注意ください。

- 登録が携帯アドレスの場合、利用携帯電話会社変更があったとき。
- プロバイダーの変更を行ったとき。

〒352-0011 埼玉県新座市野火止 5-4-26
埼玉県合気道連盟事務局 佐々木淳一
メールアドレス sasaki@sainoaikei.com